

■業務改善会議レポート

2014.02.28

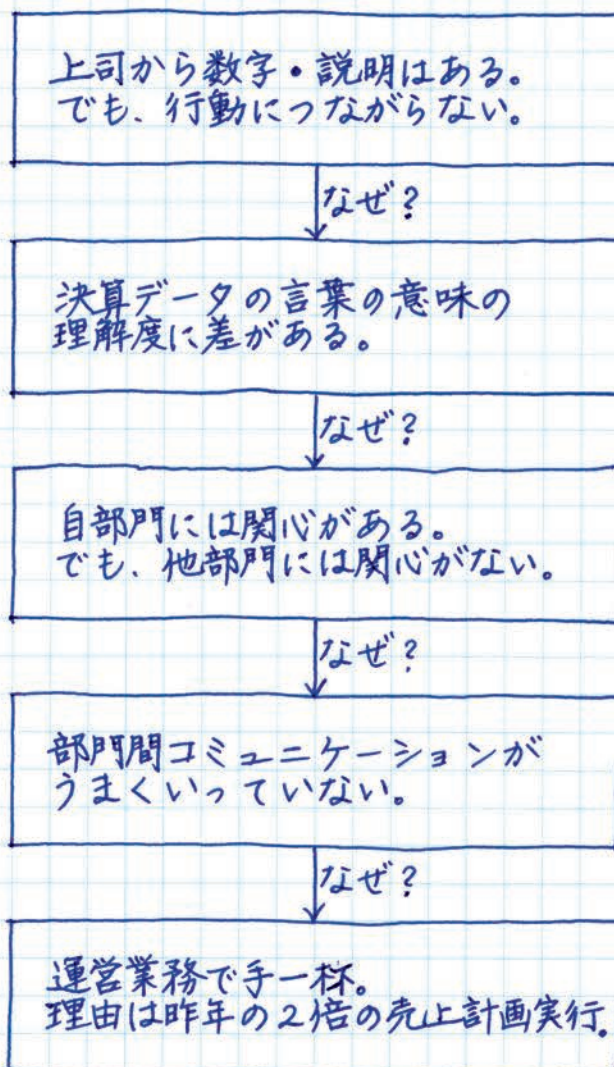
仕事の生産性を2倍にできるのか？

YES! PCでメモするのではなく、「紙1枚(アクションシート)で、その場で決めて、即行動する「アクション・プログラム」を導入する

【現状】

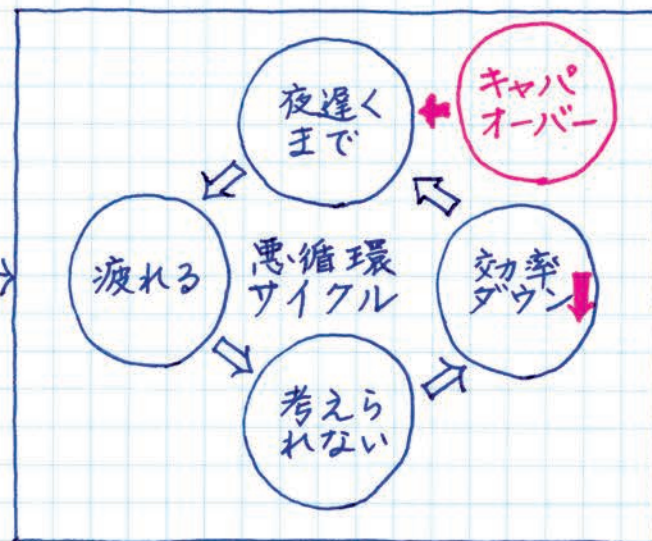
- まじめ、がんばるけど、結果がでない。一生懸命メモをとる。でも、ノートは持っていない。
→クリップボードに裏紙をはさみ書いている。
- 会議で、数字を口頭で説明するだけ。しかし、「なんで、この数字になるのか根拠がない。」
→行動につながらない。
- 新人の多くがノートはほとんどとらない。PC入力する。でも、結果が出ない。
→その一方で、すぐ行動して、すぐ結果を出す新人はいつもノートをこまめに書いている。
- 社長は、自分の考えを資料にまとめて渡すタイプでなく、口頭で話だけ。その話す内容をメモするスタッフもいてまちまち。そして、話しは聞いたけど、行動がとれない人が多い。
- 同じ研修を受けて、同じようにノートをとっているのに、その理解度に雲泥の差が出る。

【課題】



【打ち手】

- ①人員増 → X (社員増員計画なし)
- ②業務改 → X (現状で高レベル)
- ③能力アップ → ○



具体的には、次の2つの能力を開発します。

- ① PCでメモするけど、結果が出ない社員を対象に、できる社員のノートのスキルを移築する。
- ② 「できない理由ばかりを言う社員」に対し、3ステップアクションシートを開発する。

何が起きているのか？